2026年11月20日

各　位

会　社　名　クリングルファーマ株式会社
住　　所　大阪市北区中之島四丁目３番51号
Nakanoshima Qross 未来医療R&Dセンター10階
代表者名　代表取締役社長　CEO　安達喜一
（コード番号：4884　東証グロース）
問い合わせ先　取締役執行役員経営管理部長　村上浩一
TEL.06-7653-6728

「WISH & SEEDsマッチング会2026」に当社取締役執行役員医薬開発部長の早田大真が登壇します

来る2026年11月27日（金）、ACTjapan（大阪大学を中心とした全国35の研究機関が参画する日本橋渡し研究アライアンス）と、MARC（慶應義塾大学など首都圏の私立大学を中心とした臨床研究機関で構成される首都圏ARコンソーシアム）、及びLINK-J、日本バイオテク協議会が主催するWISH & SEEDsマッチング会2026において、当社取締役執行役員医薬開発部長の早田大真が登壇します。

本イベントは、企業の研究開発ニーズ・関心領域（WISH）と、大学・研究機関等が有する研究成果や技術シーズ（SEEDs）を結びつけ、産学連携や新たな研究開発の機会を創出することを目的としたイベントです。

当社は、本イベントへの参加を通じて、当社の事業及び研究開発の取り組みを広く紹介するとともに、アカデミアや関連企業との交流・連携の機会につなげてまいります。

記

【イベント概要】

主催　ACTjapan、MARC、LINK-J、日本バイオテク協議会
日時　2026年11月27日（金）　10:00～14:50
会場　日本橋ライフサイエンスハブ
参加費　無料、web同時配信、要事前参加登録
申し込み方法　LINK-Jイベントページ https://www.link-j.org/event/article-52415.html をご参照ください。

クリングルファーマ株式会社について　https://www.kringle-pharma.com/

当社は「難治性疾患治療薬の研究開発を行い、難病に苦しむ患者さんに対して画期的な治療手段を提供し、社会に貢献すること」を企業理念とし、希少疾病を対象にoremepermin alfa（オレメペルミン アルファ、組換えヒトdHGFタンパク質の国際一般名称）の自社開発を推進するバイオベンチャー企業です。

現在、oremepermin alfaについては、日本国内において、脊髄損傷急性期を対象とする第Ⅲ相追加臨床試験及び声帯瘢痕を対象とする第Ⅲ相臨床試験を実施しています。脊髄損傷急性期試験では症例組入れを進めており、声帯瘢痕試験では症例組入れを完了し、経過観察を継続しています。一方、米国においては、FDA（米国食品医薬品局）おけるINDが発効し、脊髄損傷急性期を対象とする第Ⅲ相臨床試験の開始に向けた準備を進めています。

当社は、HGFタンパク質医薬品の社会実装を通じて新たな価値を創造し、人々の健康と幸せに貢献してまいります。

以上